

# 美しい三浦～人も含めた自然～

テーマ設定の理由

福田俊明

教員として三浦に赴き、今年で30年目を迎える。この間、私はずっと、三浦の自然にふれ、人の温かさにふれ、育てられてきた。そんな三浦に少しでも恩返しができればと思い、このテーマを設定した。

## 1. 南下浦の景観

右の写真は、今から二十数年前、南下浦中学校を見下ろす畑から、三浦海岸～久里浜方面を撮ったものである。景観は、人間の生活と共にあり、少しずつその姿を変えてゆく。



下の写真は、今年ほぼ同じ場所から撮ったものである。畑の作物は、キャベツで今も変わらない。しかし、マホロバのマンションが加わっていることに気づいただろうか。この変化は、何百年、



何千年と続いてきた。北下浦行政センターに掲げてあった、絵がそれを物語っている。



## 2. 生徒たちが「みうら」を学ぶために

このレポートは、1年生の春のイベントで生徒が作成するレポートの例として作成した。潮風アリーナから矢作の海岸、和田長浜を経て、ソレイユの丘に至る道のりで、彼らが何と出会い、それをどう感じ取るか。その中で、少しでも三浦の良さを知ってもらえることができればと思う。

まずは、みうらの自然を満喫して下さい。どんなレポートができあがるか楽しみです。